

科目名「 臨床栄養学 」

学年	学期	科目責任者
1	後学期	竹内 麗理
科目ナンバリング	C-9-⑦-I-24	
単位数	1	
学習目標 (GIO)	人の一生における各々のライフステージ別の特徴を把握し、適切な栄養管理を理解することを目標とする。また、健康づくりにおける食生活改善の取り組みについて、歯科衛生士として果たす役割を理解するために学習する。	
担当教員	竹内 麗理	
教科書	最新歯科衛生士教本 人体の構造と機能2「栄養と代謝」全国歯科衛生士教育協議会 監修 医歯薬出版 および プリント配布	
参考図書	系統看護学講座-専門基礎分野- 人体の構造と機能3「栄養学」小野章史 他 医学書院	
評価方法 (EV)	2回の平常試験の平均正答率(80%)と各講義の次週に行う小試験の平均正答率(20%)によって評価する。なお、各々の平常試験において60点に達しない場合にはその都度再試験を行う。小試験の再試験は原則実施しない。	
学生への メッセージ オフィスアワー	栄養・食物は自分の体に直接関係し、日々の生活に不可欠なものです。豊かで安全な食生活について考え、それを実践するために食物や食品について幅広く学び、実生活に応用してください。	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 11/16	栄養素の働き	<p>【授業の一般目標】 食品から摂取している栄養素についてそれぞれの生体での役割を理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 糖質の栄養：血糖値の維持，食物繊維の生理効果，他の栄養素との関係について説明できる。 タンパク質の栄養：必須アミノ酸，たんぱく質の栄養価，他の栄養素との関係について説明できる。 脂質の栄養：コレステロール代謝の調節，脂質の量と質の評価について説明できる。 ビタミンの栄養：ビタミンの構造，代謝と栄養学的機能，欠乏症について説明できる。 ミネラルの栄養：ミネラルの分類と栄養学的機能について説明できる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 予習；時間：10分，内容：前日の献立内容を記録し，どの栄養素に該当するか分類する。 復習；時間：20分，内容：次回，確認小試験を行うので復習する。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 有：ピア・インストラクション</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	竹内
第2回 11/30	栄養素の働き	第1回と同様	竹内

<p>第3回 11/30</p>	<p>栄養の基礎 -食生活と栄養-</p>	<p>【授業の一般目標】 健康の維持のために、栄養の知識を学ぶ意義を知る。 【行動目標 (SB0s)】 健康の維持と推進のために必要とされる栄養の概略を説明できる。 【準備学習項目・時間】 予習；時間：10分、内容：前日の献立内容を記録する。 復習；時間：20分、内容：次回、確認小試験を行うので復習する。 【アクティブラーニングの有無】 有：ピア・インストラクション 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>竹内</p>
<p>第4回 12/7</p>	<p>栄養管理の基礎 -食事摂取基準-</p>	<p>【授業の一般目標】 食事摂取基準の概要、生活活動とエネルギー代謝を理解する。 【行動目標 (SB0s)】 食事摂取基準とは何かを説明できる。 個人の推定エネルギー必要量の求め方と摂取量の評価方法を説明できる。 【準備学習項目・時間】 予習；時間：10分、内容：自身のBMI・標準体重を求める。 復習；時間：21分、内容：次回、確認小試験を行うので復習する。 【アクティブラーニングの有無】 有：ピア・インストラクション 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>竹内</p>
<p>第5回 12/7</p>	<p>食生活と健康1</p>	<p>【授業の一般目標】 食で病気を防ぎ健康増進につながることを知る。 【行動目標 (SB0s)】 健康づくりのための食事計画の進め方について学習する。 食事バランスガイドを説明できる。 【準備学習項目・時間】 予習；時間：10分、内容：自分で購入した食品に記載されている表示事項を確認する。 復習；時間：20分、内容：次回、確認小試験を行うので復習する。 【アクティブラーニングの有無】 有：ピア・インストラクション 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>竹内</p>
<p>第6回 12/14</p>	<p>食生活と健康2</p>	<p>【授業の一般目標】 食で病気を防ぎ健康増進につながることを知る。 【行動目標 (SB0s)】 食品表示法について学習する。 食品添加物について学習する。 保健機能食品について学習する。 食品の3つの機能性(栄養、嗜好・感覚、生体調節)について概説できる。 【準備学習項目・時間】 【準備学習項目・時間】 予習；時間：10分、内容：自分で購入した食品に記載されている表示事項を確認する。 復習；時間：20分、内容：次回、確認小試験を行うので復習する。 【アクティブラーニングの有無】 有：ピア・インストラクション 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>竹内</p>

<p>第7回 12/14</p>	<p>食生活の評価</p>	<p>【授業の一般目標】 食生活と健康との関係について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 食品の種類・量・料理等に関するセンスを養い、食事記録の意義・方法等を習得する。 栄養成分による分類を習得する。 【準備学習項目・時間】 予習；時間：10分、内容：五大栄養素について説明できる。 復習；時間：20分、内容：次回、確認小試験を行うので復習する。 【アクティブラーニングの有無】 有：ピア・インストラクション 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>竹内</p>
<p>第8回 12/21</p>	<p>平常試験1 解説講義</p>	<p>【授業の一般目標】 臨床栄養学の講義内容を確認する。 【行動目標 (SBOs)】 日々の生活に不可欠な栄養学の知識を深める。 【準備学習項目・時間】 第1～7回の授業範囲を復習する。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 試験及び解説</p>	<p>竹内</p>
<p>第9回 12/21</p>	<p>平常試験1 解説講義</p>	<p>第8回と同様</p>	<p>竹内</p>
<p>第10回 1/18</p>	<p>栄養摂取の現状</p>	<p>【授業の一般目標】 現代人の食物摂取における栄養上の問題点を知る。 【行動目標 (SBOs)】 健康の維持と推進のために必要とされる栄養の概略を説明できる。 【準備学習項目・時間】 予習；時間：10分、内容：国民健康・栄養調査の調査項目を列挙する。 復習；時間：20分、内容：次回、確認小試験を行うので復習する。 【アクティブラーニングの有無】 有：ピア・インストラクション 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>竹内</p>
<p>第11回 1/18</p>	<p>人の成長・発達と加齢について ライフステージと栄養管理 —妊娠期・授乳期・新生児期—</p>	<p>【授業の一般目標】 ライフステージ別に食生活と健康との関係について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 人の成長・発達の概念、成長や発達・加齢に伴う身体的変化、精神的変化、栄養管理について説明できる。 妊娠、出産、授乳に伴う身体特性や栄養特性、栄養管理について説明できる。 新生児期の特性や栄養アセスメント、病態・疾患と栄養ケアについて説明できる。 【準備学習項目・時間】 予習；時間：10分、内容：新生児の特徴を列挙する。 復習；時間：20分、内容：次回、確認小試験を行うので復習する。 【アクティブラーニングの有無】 有：ピア・インストラクション 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>竹内</p>

<p>第12回 1/25</p>	<p>ライフステージと 栄養管理 —乳児期・幼児 期・学童期—</p>	<p>【授業の一般目標】 ライフステージ別に食生活と健康との関係について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 乳児期の特性や栄養アセスメント, 病態・疾患と栄養ケアについて説明できる。 発育や運動が著しい幼児期の特性について説明できる。 学童期の身体特性や栄養特性について説明できる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 予習; 時間: 10分, 内容: 乳児期・幼児期・学童期の特徴を列挙する。 復習; 時間: 20分, 内容: 次回, 確認小試験を行うので復習する。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 有: ピア・インストラクション</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>竹内</p>
<p>第13回 1/25</p>	<p>ライフステージと 栄養管理 —思春期・青年 期・成人期・高齡 期—</p>	<p>【授業の一般目標】 ライフステージ別に食生活と健康との関係について理解する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 思春期・青年期の第二性徴, ホルモン, 日常生活と栄養摂取について説明できる。 成人期の栄養摂取の目的と生活習慣病予防について説明できる。 高齡期の特性や在宅・施設におけるケアプログラムについて説明できる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 予習; 時間: 10分, 内容: 思春期・青年期の生活の特徴を列挙し, 高齡期の食事の問題点について考える。 復習; 時間: 20分, 内容: 次回, 確認小試験を行うので復習する。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 有: ピア・インストラクション</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>竹内</p>
<p>第14回 2/1</p>	<p>平常試験2 解説講義</p>	<p>【授業の一般目標】 栄養学全体を通じての講義内容を確認する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 日々の生活に不可欠な栄養学の知識を深める。</p> <p>【準備学習項目・時間】 第10～13回の授業範囲を復習する。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 試験及び解説</p>	<p>竹内</p>
<p>第15回 2/1</p>	<p>平常試験2 解説講義</p>	<p>第14回と同様</p>	<p>竹内</p>